



TOSHIBA

2018年度 決算説明資料

東芝テック株式会社

2019年5月10日

目次

01 Key Messages

02 2018年度決算

03 2019年度業績見通し

01

Key Messages

Key Messages

2018年度の利益計画を概ね達成

経常利益、純利益は計画を達成

海外リテールソリューション事業の損益改善

高付加価値商品の売上拡大により3期連続の増益

資本政策

自己資本比率が30%を超えたことから、18年度の期末配当金を30円に増配
19年度の年間配当金は60円を計画し3期連続増配を目指す

キャッシュレスの拡大をビジネスチャンスに

TDペイメントの始動などにより、決済ソリューションを強化

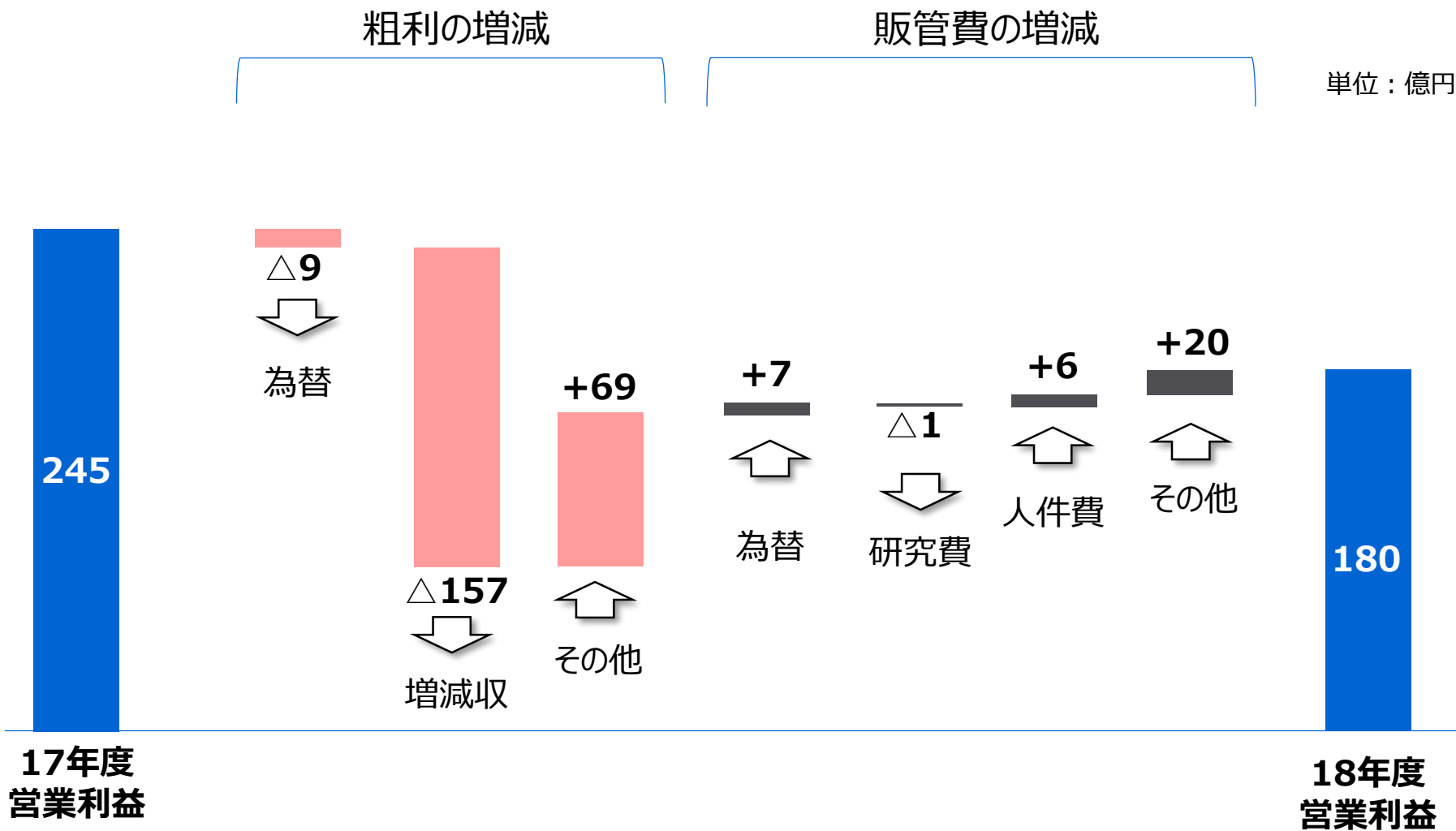
02

2018年度決算

2018年度 業績

(単位：億円)		18年度 実績	18年度 前回予想	17年度 実績	差異	
					対前回予想	対前年度
売上高		4,768	4,900	5,133	△132	△365
営業利益 (対売上高比率)		180 (3.8%)	190 (3.9%)	245 (4.8%)	△10	△66
経常利益 (対売上高比率)		165 (3.5%)	160 (3.3%)	228 (4.4%)	+5	△63
親会社株主に帰属する 当期純利益 (対売上高比率)		112 (2.4%)	100 (2.0%)	175 (3.4%)	+12	△63
為替レート(円)	US\$	110.69	109.89	111.21	+0.80	△0.52
	EUR	128.78	128.68	129.34	+0.10	△0.56

2018年度 営業利益の増減分析

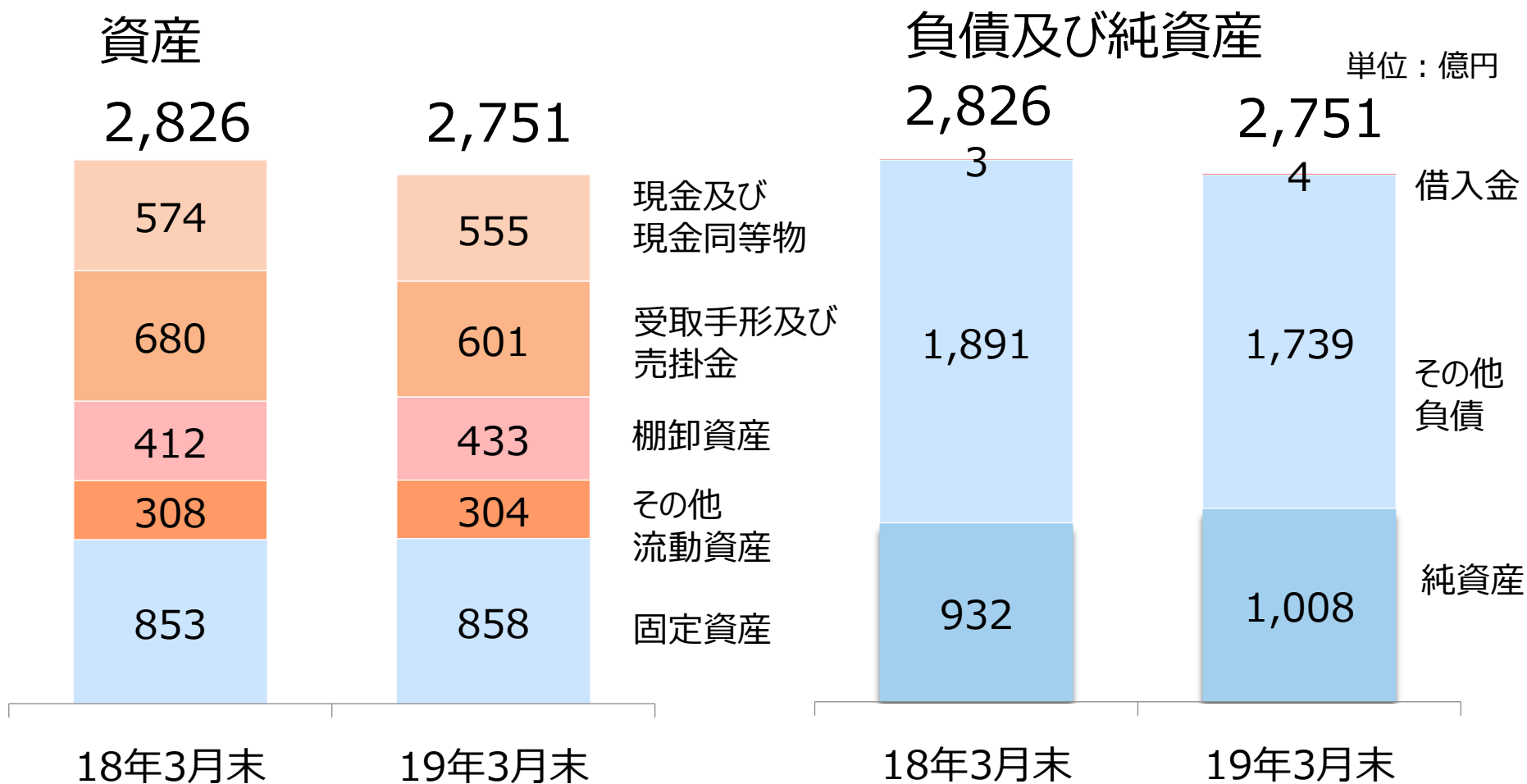


セグメント情報 2018年度業績

	(単位：億円)	18年度 実績	18年度 前回予想	17年度 実績	差異	
					対前回予想	対前年度
リテール ソリューション	売上高	2,923	3,030	3,245	△107	△322
	営業利益 (対売上高比率)	123 (4.2%)	120 (4.0%)	173 (5.3%)	+3	△49
プリンティング ソリューション	売上高	1,929	1,990	2,000	△61	△70
	営業利益 (対売上高比率)	57 (2.9%)	70 (3.5%)	73 (3.6%)	△13	△16
全社	売上高	4,768	4,900	5,133	△132	△365
	営業利益 (対売上高比率)	180 (3.8%)	190 (3.9%)	245 (4.8%)	△10	△66

2018年度 貸借対照表

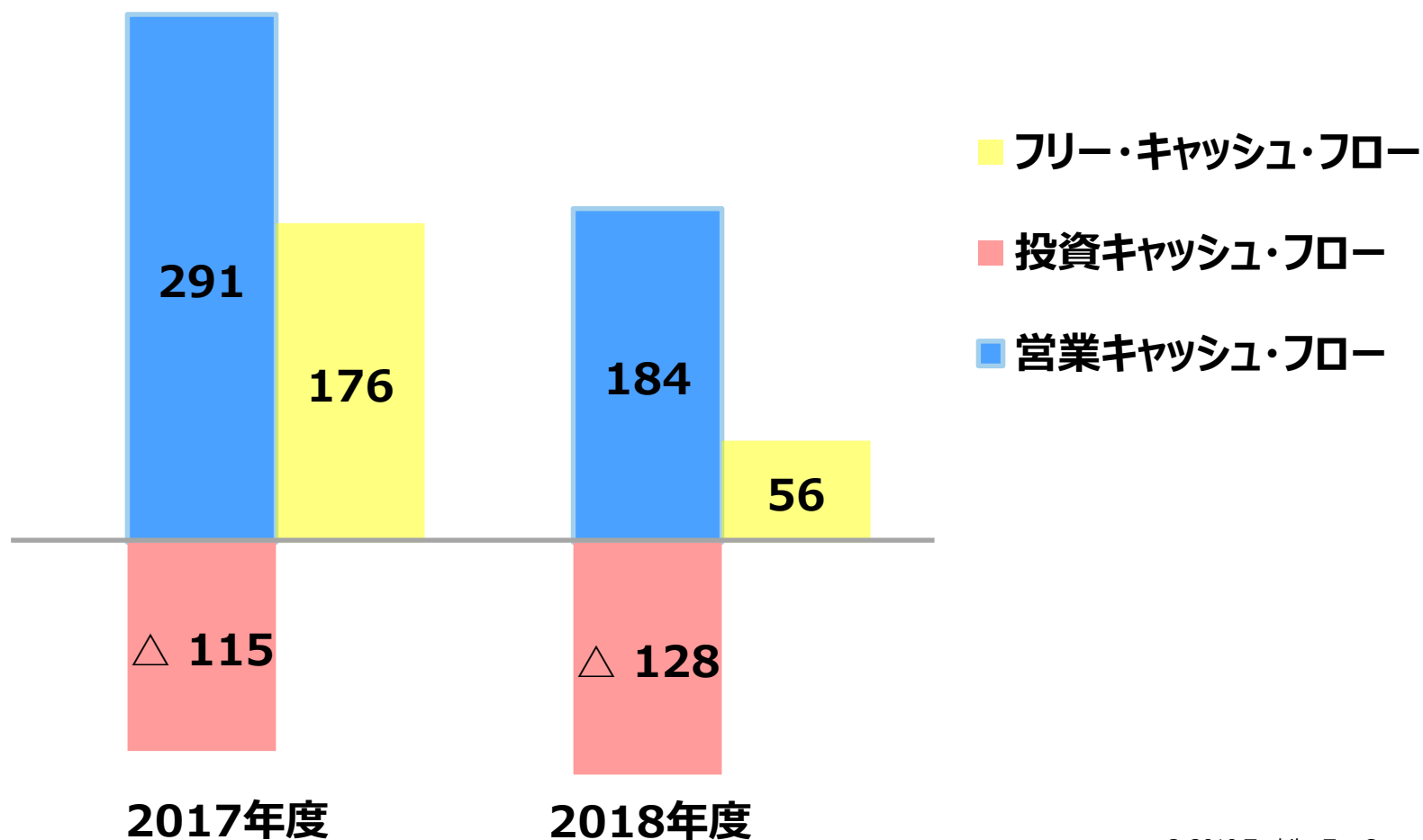
自己資本比率は+3.8pの33.0%に



2018年度 キャッシュ・フロー

生産性向上のためのIT投資を実施

単位：億円



03

2019年度業績見通し

2019年度 業績見通し

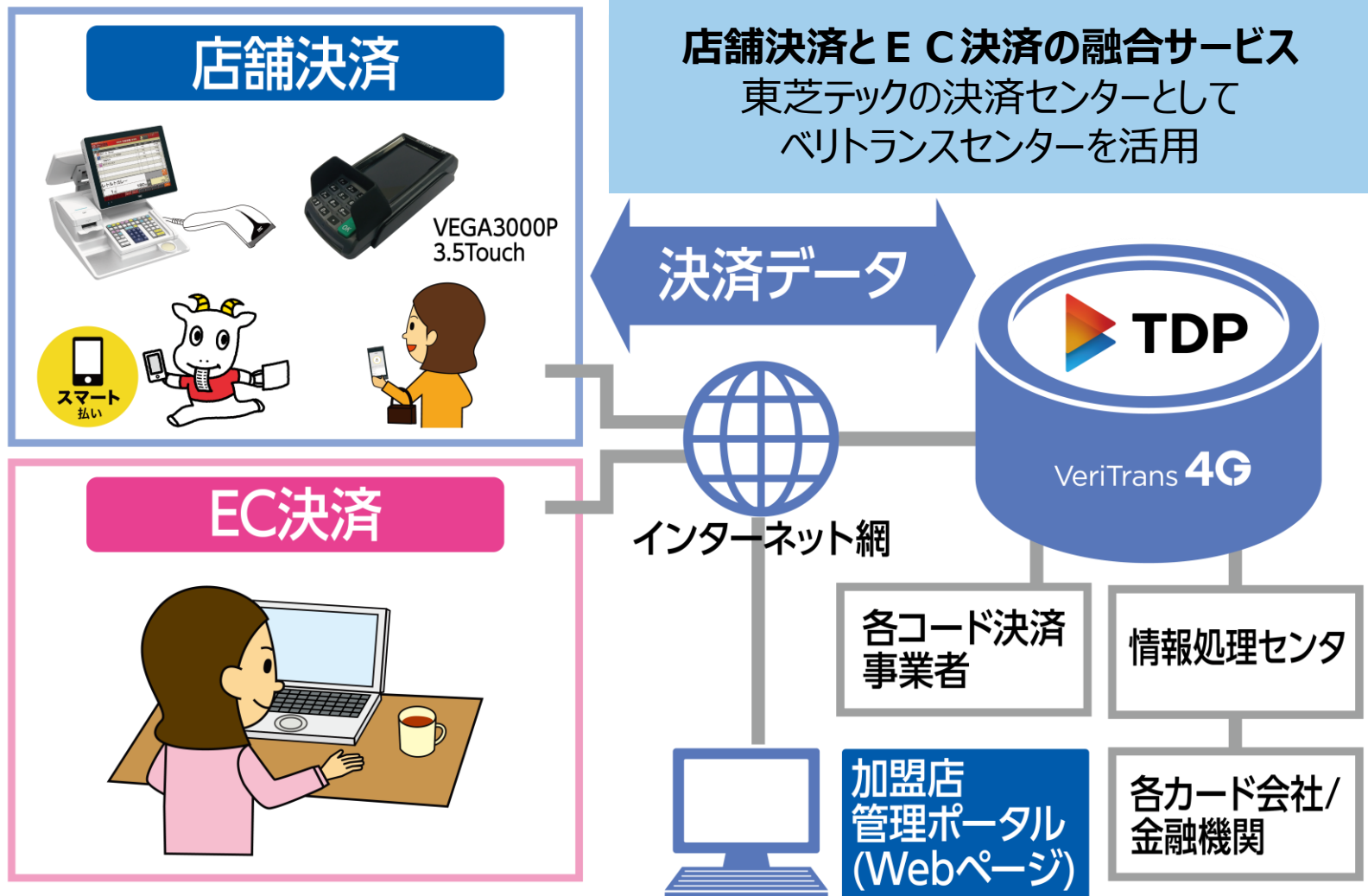
(単位：億円)		19年度 見通し	18年度 実績	差異 対前年度
売上高		4,800	4,768	+32
営業利益	(対売上高比率)	200 (4.2%)	180 (3.8%)	+20
経常利益	(対売上高比率)	180 (3.8%)	165 (3.5%)	+15
親会社株主に帰属する 当期純利益	(対売上高比率)	120 (2.5%)	112 (2.4%)	+8
為替レート(円)	US\$	105.00	110.69	△5.69
	EUR	125.00	128.78	△3.78

セグメント情報 2019年度業績見通し

	(単位：億円)	19年度 見通し	18年度 実績	差異 対前年度
リテール ソリューション	売上高	2,960	2,923	+37
	営業利益 (対売上高比率)	135 (4.6%)	123 (4.2%)	+12
プリンティング ソリューション	売上高	1,930	1,929	+1
	営業利益 (対売上高比率)	65 (3.4%)	57 (2.9%)	+8
全社	売上高	4,800	4,768	+32
	営業利益 (対売上高比率)	200 (4.2%)	180 (3.8%)	+20

キャッシュレスソリューション

決済量に応じたフィービジネスの確立



Appendix

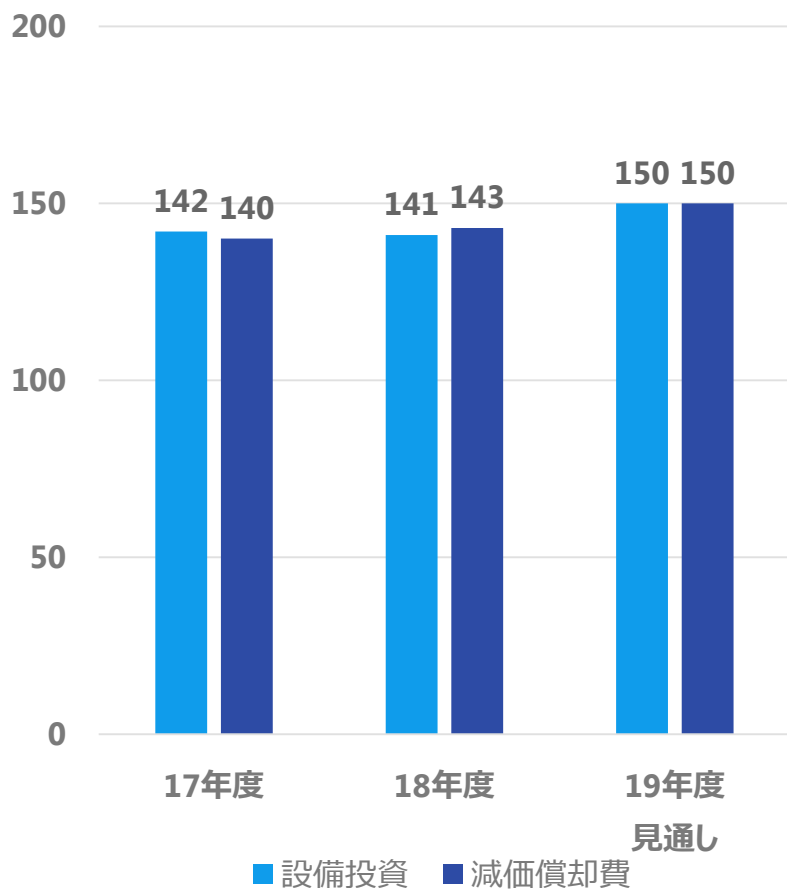
2019年度見通し 為替の影響

	前提為替レート	1円円安の場合の影響額（年間）	
	20年3月期	売上高	営業損益
US\$	105円	+ 19億円	△ 1億円
EUR	125円	+ 4億円	+ 2億円

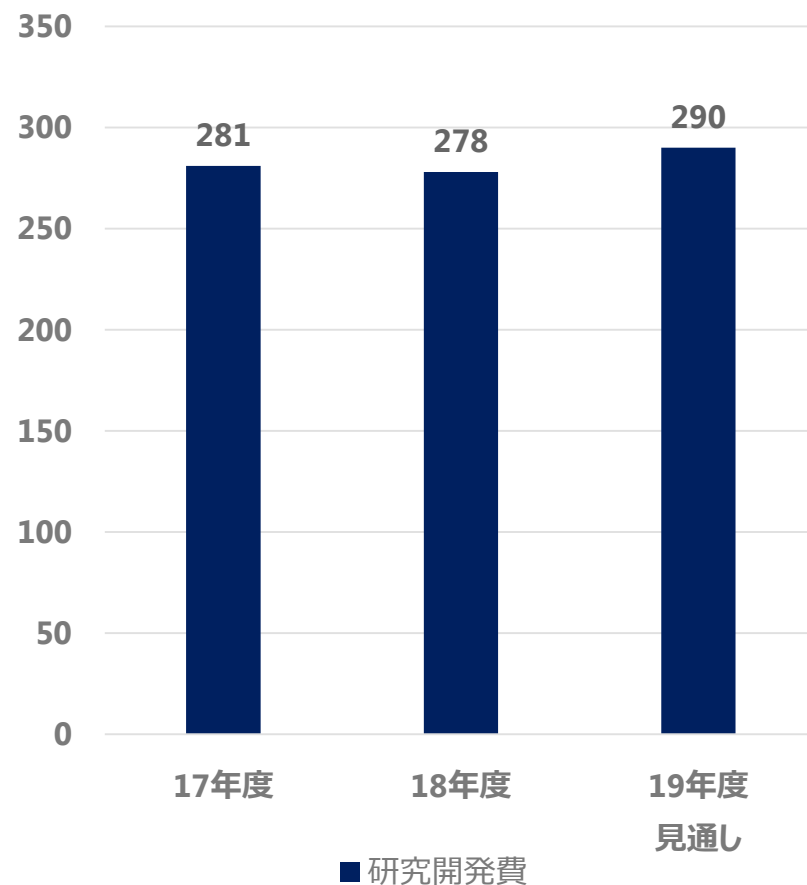
2019年度見通し 設備投資・減価償却費 研究開発費

単位：億円

設備投資・減価償却費



研究開発費



本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

TOSHIBA

